

沖縄県うるま市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	0	3,642,000	3,642,000	8%	森林の公益的機能の普及啓発活動及び市内公共施設等への木材利用。
譲与額（円）	37,633,000	9,828,000	47,461,000		

■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）	うち 森林環境譲与税	事業内容
森林整備	森林整備	1,100,000	1,100,000	地区保全林区域内における健全な琉球松を対象木とし、1,000本について調査し、野帳・図面作成を行った。
森林整備	森林整備	1,563,000	1,343,000	地区保全林区域内における健全な琉球松を対象木とし、10病害虫の発生を抑制するための薬剤の注入を100本について実施した。
森林整備	森林整備	1,199,000	1,199,000	「防風林の日」関連行事に伴う植樹大会場所の整地工事を実施した。
基金積立		9,828,000	9,828,000	うるま市森林環境譲与税積立基金
合計		13,690,000	13,470,000	

■今後の実施計画

①公共施設等の県産材利用の促進

与那城社会福祉センターにおいて、子供から高齢者まで、地域住民に利用しやすい、可動式折りたたみテーブル、壁付け折りたたみ式テーブル、折りたたみ椅子を県産材を活用して製作し、設置する。

対象施設	金額（円）
与那城社会福祉センター	6,563,750円

②森林整備

地区保全林区域内における健全な琉球松を対象木とし、胸高直径と樹高を野帳に記録し、その位置を図面(1/1000)に表示する。



(胸高直径計測)



(胸高地点確認※地上から120cm)